

2021年3月25日

各位

会 社 名 株 式 会 社 KADOKAWA

代表者名 代表取締役社長 松原 眞樹

(コード番号:9468 東証第一部)

問合せ先 取締役執行役員 CFO 安本 洋一

(TEL. 0 3-5 2 1 6-8 2 1 2)

会社分割(簡易吸収分割)に係る分割契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年7月1日(予定)を効力発生日として、当社のビジネスプロデュース局(但し、アカウントビジネス部アカウント3課及び5課を除く)に係る事業を吸収分割の方法により当社連結子会社である株式会社角川アスキー総合研究所(以下「アスキー総研」)へ承継することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本吸収分割は、100%子会社へ事業を承継する簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部 省略して記載しております。

記

1. 本吸収分割の目的

当社のビジネスプロデュース局は、雑誌媒体を始めとするメディアの広告営業、及びカスタム誌の受注制作を主たる業務として行ってまいりました。今般、当社グループ全体のBtoBソリューション事業の強化のため、同事業を企業や官公庁へのサービス提供及び顧客提案を行うアスキー総研へ集約することがグループの企業価値向上につながると判断し、本吸収分割を決議しました。今後の当社グループのBtoBソリューション事業におきましては、当社とアスキー総研を中核としたグループ内連携体制のもと、当社グループ全体のアセットを活用し、事業の更なる成長を目指してまいります。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

吸収分割契約承認取締役会決議日	2021年3月25日	
吸収分割契約締結日	2021年3月31日	
吸収分割予定日 (効力発生日)	2021年7月1日 (予定)	

(注)本吸収分割は、会社法 784 条第2項の要件を満たすため、同項に基づく簡易分割により、当 社株主総会の決議による承認を得ずに行います。また、当該吸収分割は、会社法第 796 条第2項の 要件を満たすことから、同項に基づき簡易分割によりアスキー総研株主総会の決議による承認を得ずに行います。

(2) 本吸収分割の方式

当社を吸収分割会社とし、アスキー総研を吸収分割承継会社とする吸収分割であります。

(3) 本吸収分割に係る割当の内容

本吸収分割は、当社と当社 100%子会社との間で行われるため、当該吸収分割に際して、アスキー総研から当社への株式の割当てその他対価の交付はありません。

- (4) 本該吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い 該当事項はありません。
- (5) 本吸収分割により増減する資本金 本吸収分割による当社の資本金の変更はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

アスキー総研は、本吸収分割により、当該吸収分割の効力発生日における当社のビジネスプロデュース局(但し、アカウントビジネス部アカウント3課及び5課を除く)に係る事業に関して有する権利義務(但し、効力発生日前日までに、当社及びアスキー総研が協議の上、除外する旨合意したものを除く)を承継いたします。

(7)債務履行の見込み

吸収分割会社である当社及び吸収分割承継会社である アスキー総研は、効力発生日以降に到来 する履行の見込みについて問題がないものと判断しております。

3. 本吸収分割の当事会社の概要

					吸収分割会社	吸収分割承継会社		
					(2021年1月1日現在)	(2021年1月1日現在)		
1	商			号	株式会社 KADOKAWA	株式会社角川アスキー総合研究所		
2	所	7	在	地	東京都千代田区富士見二丁目 13番3号	東京都文京区西片一丁目 17番8号		
(3)	代氏	表者	の 役	: 職 名	代表取締役社長 松原 眞樹	代表取締役社長 加瀬 典子		
4	事	業	内	容	出版事業、映像事業、版権事業、デジ タルコンテンツ事業及びグループ会社 の経営管理並びにそれに付帯する業務 等	Webメディア・出版・EC事業、マーケティングリサーチ事業、システム開発・Web制作事業、カスタマサポート事業、その他受託事業、飲食店企画運営等		
(5)	資	,	本	金	20,625 百万円	85 百万円		
6	設	<u> </u>	年 月	月	2014年10月1日	2000年2月24日		
7	発	行 済	株式	数	70,892,060 株	1,700 株		
8	決	,	算	期	3月末日	3月末日		
9		株	主 及 比	び 率	KSD-NH (常任代理人シティバンク、エヌ・エイ東京支店)8.60%川上 量生7.16%日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)株式会社(信託口)6.39%日本カストディ銀行株式会社(信託口)3.44%日本電信電話株式会社3.24%	株式会社 KADOKAWA 100.00%		
10	直前	前事業	年度の	経営	成績及び財政状態(2020年3月期)			
	純	ì	資	産	107,375 百万円(連結)	1,079 百万円(単体)		
	総	ì	資	産	242,995 百万円(連結)	1,646 百万円(単体)		
	1 株あたり純資産 1,711円 55 銭(連		1,711 円 55 銭(連結)	634,750 円 39 銭(単体)				
	売		上 高 204,653 百万円(連結)		3,050 百万円(単体)			
	営	業	利	益	8,087 百万円(連結)	403 百万円(単体)		
	経	常	利	益	8,787 百万円(連結)	403 百万円(単体)		
-	*2					262 百万円(単体)		
	1株当たり当期純利益				130 円 12 銭(連結)	154,646 円 51 銭(単体)		

^(※1) 吸収分割会社の大株主及び持株比率は 2020 年 9 月 30 日現在。

^(※2) 吸収分割会社の当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を表します。

4. 吸収分割する事業部門の概要

(1) 吸収分割する部門の事業内容

当社のビジネスプロデュース局(但し、アカウントビジネス部アカウント3課及び5課を除く)に係る事業

(2) 吸収分割する部門の経営成績(2020年3月期実績)売上高 5,090百万円

(3) 吸収分割する資産、負債及び純資産の項目及び金額

2021年2月28日現在

項目	金額	項目	金額	項目	金額
資産	24 百万円	負債	1 百万円	純資産	22 百万円

※吸収分割会社(当社)の分割する資産及び負債については、上記金額に吸収分割効力発生日までの増減を加除したうえで確定いたします。

5. 本吸収分割後の状況

本吸収分割による吸収分割会社である当社及び吸収分割承継会社であるアスキー総研の商号、本店所 在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

6. 今後の見通し

本吸収分割は、当社と当社 100%子会社との間で行われるため、当該吸収分割に伴う当社連結業績に与える影響はありません。

以上